

第18回ミュージック・アカデミー in みやざき 2026 受講申込書

注) 受講申込フォームにアクセスできない場合に限り、こちらの申込用紙を使用し演奏音源とともに郵送してください。
 受講申込フォーム（WEB）からは、写真画像及び演奏音源のアップロードが可能です。

ヴァイオリン マスタークラス			
氏 名	(フリガナ)		写真添付 (H4cm×W3cm)
生年月日	(西暦)	年 月 日 歳	
性 別	男 ・ 女 ※性自認含む		
国 籍			
結果・資料 送付先住所 ／連絡先	〒 ()		
	TEL: ※日中連絡がとれる番号もしくは携帯番号	email:	
未成年の場合は 保護者名	(フリガナ) (続柄)		
師事している先生			
現在の勤務先／学校名 ／所属団体等			
演奏歴			
主な学歴／受賞歴 ※その他、宮崎県在住歴がある方はご記入ください。	主な学歴:		
	受賞歴:		
受講動機 (200字以内)			
本アカデミー過去参加歴	初参加 ・ 過去参加あり (直近の参加回:) 例) 2025年第17回		
受講希望曲 (調性・作品番号までご記入ください)			
1	曲名:	作曲者名: 伴 奏) あり ・ なし	
2	曲名:	作曲者名: 伴 奏) あり ・ なし	
3	曲名:	作曲者名: 伴 奏) あり ・ なし	
4	曲名:	作曲者名: 伴 奏) あり ・ なし	
審査用 録音音源 CD	収録年月日	年 月 日 収録場所 ()	
	収録作品	作曲者名: 作品名:	
	最終チェック	☐ 再生可能か確認済み ☐ ディスクにも氏名・作品名・収録情報等明記あり	

※迷惑メール対策などでドメイン受信指定をされている方は「@miyazaki-ac.jp」からのメールが受信できるよう設定してください。
 ※応募締切は、2026年1月9日（金）（必着・受信有効）です。

18th Music Academy in Miyazaki 2026

第31回宮崎国際音楽祭 教育プログラム

第18回

ミュージック・アカデミー in みやざき 2026

ヴァイオリン マスタークラス受講生募集

2026 3/21(土) ▶ 3/29(日)

募集締切

2026

1/9
FRI

国内外の第一線で活躍する演奏家を講師陣に迎え、アジア最高水準の育成プログラムを開催します。

ヴァイオリン
講 師



三浦 文彰 (音楽監督)



徳永 二男



チェン・シ



長原 幸太

会 場

メディキット県民文化センター（宮崎県立芸術劇場）
〒880-8557 宮崎県宮崎市船塚3丁目210番地

主催：宮崎県・公益財団法人宮崎県立芸術劇場

募集概要



ヴァイオリン マスタークラス レッスン概要

開催期間

2026 3/21 (土) ▶ 3/29 (日)

募集定員

ヴァイオリンクラス：25名

レッスン

期間中、計5回の個人レッスン（1回／約50分）の受講を基本とします。
＊講師の割振りは音楽監督が行いますが、すべての講師によるレッスンの受講を保証するものではありませんので予めご了承ください。

- 伴奏者は事務局で手配します。
- 外国人講師は英語でのレッスンを予定しています（通訳の手配も可能です）。
- 期間中のレッスンは、原則として一般公開され、受講生はすべてのレッスンを聴講することができます。
- 優秀な受講生の方には、2026年5月開催予定の「第31回宮崎国際音楽祭」にて、オーケストラの一員としてご参加いただける機会をご用意しております。

スケジュール

＊スケジュールは変更になる可能性があります。詳細は、合格者へのご案内でお知らせいたします。

3月	10:00	11:00	12:00	13:00	14:00	15:00	16:00	17:00	18:00	19:00
21 (土)				オリエンテーション	レッスン			レッスン		
22 (日)	レッスン			レッスン			レッスン			
23 (月)	レッスン			レッスン			レッスン			
24 (火)	レッスン			レッスン			レッスン			
25 (水)	レッスン			レッスン			レッスン			
26 (木)	レッスン			レッスン			レッスン			
27 (金)	レッスン			レッスン			レッスン			
28 (土)							受講生コンサート 1部			
29 (日)	受講生コンサート 2部			修了式						

申込資格

- 原則、全日程参加できる方
- 30歳未満の方
- 国籍不問
- 演奏家を志す方、または更なる技術の向上を目指す方

申込方法

受講申込・音源提出

右記のQRコードもしくは宮崎県立芸術劇場ホームページから受講申込フォーム（顔写真・演奏音源アップロード対応）にアクセスし、お申込みください。

＊フォームにアクセスできない場合に限り、本パンフレットの裏面の申込用紙にご記入の上、演奏音源CDとともに郵送にてお申込みください。

申込フォーム



演奏音源について

＊演奏音源は、過去1年以内に収録した10分程度の演奏音源（MP3／25MB以下）に限りです。

① 音源ファイル送信

受講申込フォームの「演奏音源ファイルアップロード」からファイルを選択してアップロードしてください。

② CD 郵送

①の方法で提出できない場合に限り、演奏録音（CD-Rのみ：一般のCDプレーヤーで再生可能なもの）を提出してください。その際、CDのディスクに必ず氏名・作品名・作曲者名・収録日時・収録場所を明記してください。音源は返却いたしませんので、予めご了承ください。

応募締切

2026年1月9日（金）必着・受信有効

結果通知

厳正なる審査を行い、受講生を決定します。
受講可否の通知は、2026年2月中旬頃に文書にてご連絡いたします。

受講料

120,000円（消費税等額込み、交通費・宿泊費・食事代別）
＊宿泊先は、受講決定の後宮崎市内のホテルをご案内しますので、各自でご手配ください。

会場
アクセス

メディキット県民文化センター（宮崎県立芸術劇場）

- 宮崎空港から…タクシーで約30分、バスで約40分（宮崎市街方面行き「橘通3丁目」乗り換え）
- JR宮崎駅から…タクシーで約10分
- 宮崎市街地から…バスで約15分／タクシーで約10分

申込先
問合せ先

公益財団法人宮崎県立芸術劇場 ミュージック・アカデミー事務局
〒880-8557 宮崎県宮崎市船塚3丁目210番地 TEL：0985-28-3208 Mail：kengeki-acad@miyazaki-ac.jp

講師プロフィール / ヴァイオリニスト



三浦 文彰（音楽監督） Fumiaki Miura / Music Director

世界最難関と言われるハノーファー国際コンクールにおいて、史上最年少の16歳で優勝。18年からサントリーホールARKクラシックスのアーティストティック・リーダー、24年に宮崎国際音楽祭の音楽監督に就任。ロサンゼルス・フィル、ロイヤル・フィル、マリンスキー劇場管などと共演。共演した指揮者にドゥガメル、ゲルギエフ、ズーカマン、ロウヴァリ、フルシャなど。ロンドンの名門ロイヤル・フィルのアーティスト・イン・レジデンスも務めた。国内では、大河ドラマ「真田丸」テーマ音楽を演奏したことやTBS「情熱大陸」への出演も大きな話題になった。近年は指揮活動もはじめており、スペインのアリカンテ響、東京フィル、京響、広響などを指揮。24/25シーズンには、イスラエル・フィル、フィルハーモニア管、バンベルク響と共演。CDはエイベックス・クラシックスよりリリース。使用楽器は株式会社クリスコ（志村晶代表取締役）から貸与された1732年製ガールネリ・デル・ジェス「カストン」。



徳永 二男 Tsugio Tokunaga

人気、実力ともに日本を代表する音楽家。2024年から広島交響楽団ミュージック・アドバイザーを務める。1966年、当時日本楽壇史上最年少のコンサートマスターとして東京交響楽団に入団。68年、文化庁在外派遣研修生としてベルリンへ留学、ミシェル・シュヴァルベ氏に師事。76年、NHK交響楽団のコンサートマスターに就任。長年、ソロ・コンサートマスターの重責を担う。94年にN響を退団し、ソロ、室内楽に専念。92年より鎌倉芸術館「ゾリステン」を主宰し、95年から2013年までJ Tアートホール室内楽シリーズの音楽監督を、96年からは宮崎国際音楽祭の総合プロデューサーを経て2011年から2024年まで音楽監督を務める。16年には、楽壇生活50周年を迎え、文化庁長官表彰を受ける。宮崎県からは、長年の功績に対して25年に県民栄誉賞が授与された。多忙な演奏活動の一方、後進の指導にも取り組み、弟子の多くが国内外で活躍している。桐朋学園大学特命教授。



チェン・シ Chen Xi

2002年、第12回チャイコフスキー国際コンクールで史上最年少となる17歳で最高位に入賞。また第8回リビンスキー・ヴィエニャフスキ国際ヴァイオリン・コンクール（2000年）、第9回中国ユース・ヴァイオリン・コンクール（2001年）等幼少より内外で数々のコンクールで優勝・入賞している。これまでにチャイナ・フィルハ、中国国家響、ロシア・ナショナル管、モスクワ国立響、サウス・バンド響、世宗ソロイスツ、KBS響、シュトゥットガルト室内管、アイスランド室内管、バンゴール響等と共演、ウォルト・ディズニー・コンサートホール、カーネギーホール、ルーヴル美術館オーデトリウム等に出演している。カーティス音楽院でディプロマを、イェール大学で修士号を取得。現在、北京の中国中央音楽院教授として後進の指導も行っている。使用楽器は1690年製Pietro Guarneri of Mantua。



長原 幸太 Kota Nagahara

広島県呉市生まれ。東京藝術大学、ジュリアード音楽院に学ぶ。1994年、ヴィエニャフスキ国際コンクール（17歳以下の部）第3位。98年、日本音楽コンクール最年少優勝。小澤征爾、岩城宏之、秋山和慶、ゲルハルト・ボッセ、リッカルド・ムーティらと共演。室内楽や各オーケストラの客演コンサートマスターとしても活躍し、サイトウ・キネン、アルゲリッチ国際、東京・春・音楽祭、宮崎国際音楽祭等にも出演。海外では、米国「アスペン音楽祭」、英国「湖水地方音楽祭」、「ライディール音楽祭」、「香港国際音楽祭」等、多くの音楽祭に招かれ、リサイタル、コンチェルト、室内楽コンサートに出演し、絶賛を博し高い評価を得た。2004年、大阪フィル首席客演コンサートマスターに就任、06年から12年まで首席コンサートマスター、そして2014年10月から2024年9月まで読売日本交響楽団のコンサートマスターを務めた。2025年4月よりNHK交響楽団第一コンサートマスター。

【公式ピアニスト】 田中英明、原嶋唯、三浦舞夏、望月晶

※掲載内容については変更になる可能性があります。最新情報は宮崎県立芸術劇場のホームページをご確認ください。